

環境教育「まず、今できることから」

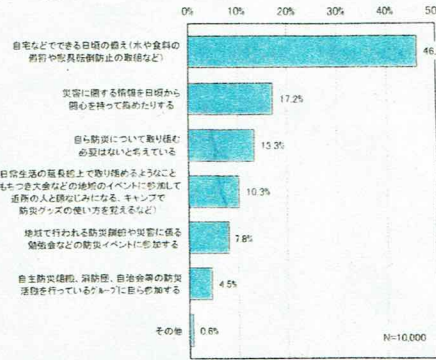
歴史に学ぶ

発行所：地域環境活性化協議会
 編集者：代表幹事 高橋賢一
 連絡先：市民活動支援センター
 尾張旭市渋川町三丁目5番地7
 (渋川福祉センター内)
 TEL 0561-51-2878



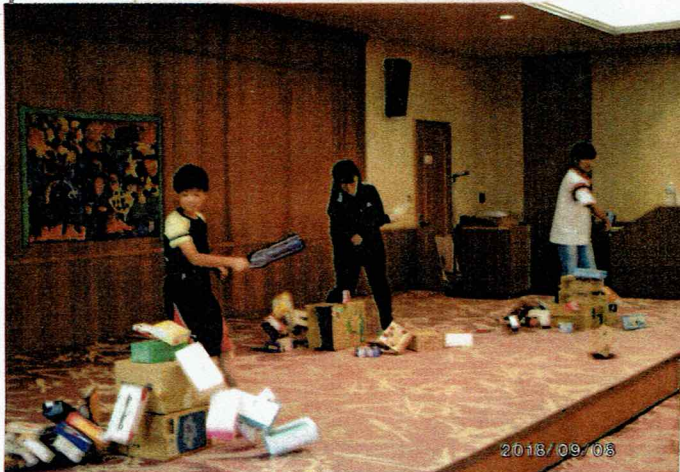
2018/09/03

図2 防災について取り組んでいきたいこと



出典：内閣府防災担当(2016.05)「日常生活における防災に関する意識や活動についての調査結果」、6頁

防災活動を行っても
 グループに自ら参加する
 回答は「5%」に
 満たさず



2018/09/03

2016年2月実施の内閣府「日常
 生活における防災に関する意識や活動
 についての調査」でも今後の取り組み等
 として自主防災組織、消防団、自治会等
 の防災活動に参加するとの回答は



2018/09/03



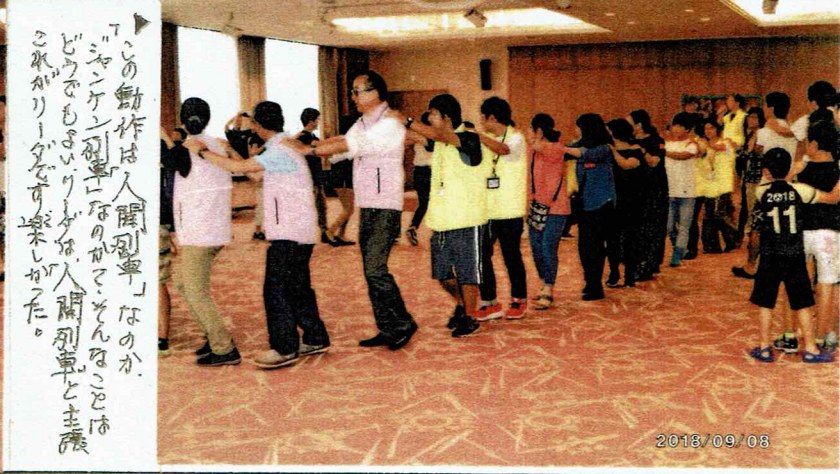
2018/09/03

忙しい人だからこそ居る人達しかないと
 全国にこの時間にモクッたとき
 モクッたとき
 この笑顔は仕事も忘れず

「防災に満足せず、今後とも
 防災に取り組む」として「自定
 行」でできる日頃の備え(水や
 食料の備蓄や家具転倒防止の
 取組など)を行うことの自発的関
 心が高まっている。
 人々の意識の中で「防災」と「防犯」
 の区別がなくなり、既存の消防
 団、水防団、企業自衛消防組織
 婦人会消防団、防災NPO、防災会等
 行や等とともに、防災力の向上
 を担う中核に自主防災組織を
 位置づけようとする必要がある。
 ▲各賞の代表が
 ストレス解消の箱詰めは「アパー
 ン」に
 次々スキャンして



2018/09/03



2018/09/03

「この動作は人間列車」なのか
 「ランゲージ列車」なのかそんなことば
 どうでもよいけれど人間列車と主眼
 これがリーディングを楽しくした。